

# 明星高等学校 2026年度 2学年 文系国語 I シラバス SMGS

週6時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ	豊かな知識と広い視野で論理的に思考・表現するチカラ									
学期目標	*	現代文・古文・漢文の各分野について第1学年で学習した内容の理解を確実なものにし、大学入試の基礎的・標準的な問題の内容を理解できるようにする		*	表現力を身につけ、現代文・古文・漢文の各分野について大学入試の基礎的な問題を自力で解けるようにする		*	確かな表現力を身につけ、現代文・古文・漢文の各分野について大学入試の標準的な問題を解けるようにする		*
学習単元	*	【文系国語 α 3時間】 教科書 「生きもの」として生きる(中村桂子) 『キーワード』第1部 『漢字』第1章 『古文上達』および『漢文道場』1年次の復習 大学入試問題	【文系国語 α 3時間】 教科書 ものことば(鈴木孝夫) 『キーワード』第1部 『漢字』第1・2章 『古文上達』および『漢文道場』1年次の復習+古文助動詞+漢文句形など 大学入試問題	*	【文系国語 α 3時間】 教科書 無彩色の色(港千尋) 『キーワード』第1部 『漢字』第2章 『古文上達』文章読解+助動詞+識別+敬語など 『漢文道場』文章読解+句形+語彙など 大学入試問題	【文系国語 α 3時間】 教科書 現代の「世論操作」(林香里) 『キーワード』第1部 『漢字』第2章 『古文上達』文章読解+助動詞+識別+敬語など 『漢文道場』文章読解+句形+語彙など 大学入試問題	*	【文系国語 α 3時間】 教科書 ロビンソンの人間と自然(村岡晋一) 『キーワード』第1+2部 『漢字』第2章 『古文上達』文章読解+助動詞+識別+敬語など 『漢文道場』文章読解+句形+語彙など 大学入試問題	*	
		【文系国語 β 3時間】 『基礎現代文』1～3 『基礎古典』1～3 同18～20	【文系国語 β 3時間】 『基礎現代文』4～7 『基礎古典』4～7 同21～24		【文系国語 β 3時間】 『基礎現代文』8～10 『基礎古典』8～10 同25～27	【文系国語 β 3時間】 『基礎現代文』11～14 『基礎古典』11～14 同28～30		【文系国語 β 3時間】 『基礎現代文』15～19 『基礎古典』15～17		
教科書	『現代の国語』(第一学習社)									
副教材等	『古文上達 基礎編 読解と演習45』(Z会) 『漢文道場 入門から実戦まで』(Z会) 『基礎が身につく古典 レベル2』(Z会) 『基礎が身につく現代文 レベル2[改訂版]』(Z会) 『現代文 キーワード読解[改訂版]』(Z会) 『生きる 漢字・語彙力(四訂版)』(駿台文庫)									
観点	知識・技能	定期考査・小テスト・提出物(紙媒体およびGoogle Form)など								
	思考力・判断力・表現力	定期考査・小テスト・提出物(紙媒体およびGoogle Form)など								
	主体的に学習に取り組む態度	提出物(紙媒体およびGoogle Form)など								

## 明星高等学校 2026年度 2学年 理系国語 I シラバス SMGS

週4時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	豊かな知識と広い視野で 論理的に思考・表現するチカラ								
学期目標	*	現代文・古文・漢文の各分野について第1学年で学習した内容の理解を確実なものにし 大学入試の基礎的な問題の内容を理解できるようにする		*	現代文・古文・漢文の各分野について大学入試の基礎的な問題を時間をかければ自力で解けるようにする		*	確かな表現力を身につけ現代文・古文・漢文の各分野について大学入試の基礎的な問題を自力で解けるようにする	*
学習単元	*	教科書 「生きもの」として生きる(中村桂子) 『キーワード』第1部 『漢字』第1章 『古文上達』および『漢文道場』1年次の復習 大学入試問題	教科書 ものごとことば(鈴木孝夫) 『キーワード』第1部 『漢字』第1・2章 『古文上達』および『漢文道場』1年次の復習+古文助動詞+漢文句形など 大学入試問題	*	教科書 無彩の色(港千尋) 『キーワード』第1部 『漢字』第2章 『古文上達』文章読解+助動詞+識別+敬語など 『漢文道場』文章読解+句形+語彙など 大学入試問題	教科書 現代の「世論操作」(林香里) 『キーワード』第1部 『漢字』第2章 『古文上達』文章読解+助動詞+識別+敬語など 『漢文道場』文章読解+句形+語彙など 大学入試問題	*	教科書 ロビンソンの人間と自然(村岡晋一) 『キーワード』第1+2部 『漢字』第2章 『古文上達』文章読解+助動詞+識別+敬語など 『漢文道場』文章読解+句形+語彙など 大学入試問題	*
教科書	『現代の国語』(第一学習社)								
副教材等	『古文上達 基礎編 読解と演習45』(Z会) 『漢文道場 入門から実戦まで』(Z会) 『現代文 キーワード読解[改訂版]』(Z会) 『生きる 漢字・語彙力(四訂版)』(駿台文庫)								
観点	知識・技能	定期考査・小テスト・提出物(紙媒体およびGoogle Form)など							
	思考力・判断力・表現力	定期考査・小テスト・提出物(紙媒体およびGoogle Form)など							
	主体的に学習に取り組む態度	提出物(紙媒体およびGoogle Form)など							

明星高等学校 2026年度 2学年 日本史探究 シラバス SMGS

週4時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	<p>■ 知識の定着だけではなく読解力・情報処理力を要する問題(正誤問題等)に即応するチカラ</p>								
学期目標	*	“受験日本史”へと意識を切り替えることができるようにする		*	週に一度のアウトプット(問題演習)を通して、学びを定着させることができる		冬期課題	進研模試においてGTZ《B2》以上にする	*
学習単元	*	第Ⅰ部 原始・古代 第1章 日本文化のあけぼの 1 文化の始まり 2 農耕社会の成立  第2章 古墳とヤマト政権 1 古墳文化の展開 2 飛鳥の朝廷	第3章 律令国家の形成 1 律令国家への道 2 平城京の時代 3 律令国家の文化 4 律令国家の変容  ※適宜、問題演習を実施	夏期特別授業 第4章 貴族政治の展開 1 摂関政治 2 国風文化 3 地方政治の展開と武士	第Ⅱ部 中世 第5章 院政と武士の躍進 1 院政の始まり 2 院政と平氏政権  第6章 武家政権の成立 1 鎌倉幕府の成立 2 武士の社会 3 モンゴルの襲来と幕府の衰退 4 鎌倉文化  ※適宜、問題演習を実施	第7章 武家社会の成長 1 室町幕府の成立 2 幕府の衰退と庶民の台頭 3 室町文化 4 戦国大名の登場  ※適宜、問題演習を実施	1月進研過去問3年分	第Ⅲ部 近世 第8章 近世の幕開け 1 織豊政権 2 桃山文化  第9章 幕藩体制の成立と展開 1 幕藩体制の成立 2 幕藩社会の構造  * 適宜、問題演習を実施	*
教科書	『詳説日本史』(山川出版社)								
副教材等	『新詳日本史』(浜島書店) 『日本史重要語句チェックリスト』(啓隆社)								
観点	知識・技能		定期考査、小テスト等						
	思考力・判断力・表現力		定期考査、論述課題等						
	主体的に学習に取り組む態度		提出物(朝学習、課題)等						

# 明星高等学校 2026年度 2学年 世界史探究 シラバス SMGS

週4時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 様々な地域の歴史や文化を学習することで、他者や異文化を理解するチカラ</li> <li>■ 出来事の因果関係を明らかにし、構造的に歴史を理解するチカラ</li> <li>■ 授業で理解した内容を、アウトプットすることを習慣化し、大学入試に対応するチカラ</li> </ul>								
学期目標	*	知識を知恵に変えて探究を定着できる		*	進研11月模試でGTZ《B1》ゾーンに到達する		*	進研模試GTZ《A》ゾーンに到達する	*	
学習 単元	*	第Ⅰ部 第1章 文明の成立と古代文明の特質 1 文明の誕生 2 古代オリエント文明とその周辺  第4章 西アジアと地中海周辺の国家形成 1 イラン諸国家の興亡とイラン文明 2 ギリシア人の都市国家 3 ローマと地中海世界 4 キリスト教の成立と発展	第3章 南アジア世界と東南アジア世界の展開 1 仏教の成立と南アジアの統一国家 2 インド古典文化とヒンドゥー教の定着 3 東南アジア世界の形成と展開 4 中国の古代文明 5 南北アメリカ文明	*	第5章 イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成 1 アラブの大征服とイスラーム政権の成立  第6章 イスラーム世界の伝播と西アジアの動向 1 イスラーム教の諸地域への伝播 2 西アジアの動向  第5章 イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成 2 ヨーロッパ世界の形成	第Ⅱ部 第7章 ヨーロッパ世界の変容と展開 1 西ヨーロッパの封建社会とその展開 2 東ヨーロッパ世界の展開 3 西ヨーロッパ世界の変容 4 西ヨーロッパの中世文化	*	第8章 東アジア世界の展開とモンゴル帝国 1 東アジア諸地域の自立化と宋 2 モンゴルの大帝国  第9章 大交易・大交流の時代 1 アジア交易世界の興隆 2 ヨーロッパの海洋進出とアメリカ大陸の変容  第10章 アジア諸帝国の繁栄 1 オスマン帝国とサファヴィー朝 2 ムガル帝国の興隆 3 清代の中国と隣接諸地域	*	
教科書	『詳説世界史探求』（山川出版社）									
副教材等	ノート：『授業用詳説世界史ノート』（山川出版社） 資料集：『ニューステージ 世界史詳覧』（浜島書店） 問題集：『世界史探求10分間テスト』（山川出版社） 用語集：『世界史用語集』（山川出版社）									
観点	知識・技能	・定期考査、小テストで「知識・技能」をはかる								
	思考力・判断力・表現力	・定期考査、小テストで「思考力・判断力・表現力」をはかる								
	主体的に学習に取り組む態度	・課題の提出状況と内容、授業態度、グループワークなどから「主体的に学習に取り組む姿勢」をはかる								

# 明星高等学校 2026年度 2学年 数学Ⅱ シラバス SMGS中入生 理系

週 4 時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>
		中間	期末		中間	期末			
<b>養うチカラ</b>	数学的リテラシーと論述力を向上し、応用力を身につけ、一般入試に立ち向かえるチカラ。								
学期目標	*	1. 分数関数と無理関数及びそれらのグラフの特徴について理解する。合成関数や逆関数の意味を理解し、簡単な場合についてそれらを求めることができる。数列の極限、無限級数の収束、発散について理解するとともに、簡単な数列の極限や無限級数の和を求め、事象の考察に活用することができる。  2. 多項式関数、分数関数、無理関数、三角関数、指数関数及び対数関数などの、関数 $f(x)$ の極限について理解し、極限の考えを用いて関数の連続性も扱う。関数の定数倍、和、差、積及び商の導関数の公式を導き、それらの公式を用いていろいろな関数の導関数が求められる。合成関数の導関数の公式を導き、この公式を用いて、やや複雑な関数の導関数も求められるようにする。三角関数、指数関数及び対数関数の導関数が求められる。	*	1. 直線上の点の運動や平面上の点の運動について、速度及び加速度と点の位置を表す関数の導関数との関係を理解する。 不定積分の基本的な性質についての理解を深め、それらを用いて不定積分を求められる。置換積分法及び部分積分法について理解し、簡単な場合についてそれらを用いて不定積分を求められる。  2. 微分法で扱ったいろいろな関数について、それらの逆演算として積分の計算を扱い、積分の対象となる関数の範囲を広げるとともに、置換積分法、部分積分法を適切に利用できる。不定積分を通して学んだことをもとに、定積分の基本的な性質についての理解を深め、定積分を求められる。いろいろな曲線で囲まれた図形の面積や立体の体積及び曲線の長さなどを定積分を利用して求められる。	*	1. 数学Ⅲ範囲での問題演習を通じ、応用力の養成を行う。	*		
学習単元	*	<b>【数学Ⅲ】</b> 第1章 関数と極限 第1節 関数 第2節 数列の極限	<b>【数学Ⅲ】</b> 第1章 関数と極限 第3節 関数の極限 第2章 微分法 第1節 微分法	*	<b>【数学Ⅲ】</b> 第2章 微分法 第2節 接線、関数の増減 第3節 微分法の応用 第3章 積分法 第1節 不定積分	<b>【数学Ⅲ】</b> 第3章 積分法 第2節 定積分 第3節 積分法の応用	*	<b>【問題演習】</b> 副教材(数学Ⅲ)	*
教科書	実教出版 数学Ⅲ Progress								
副教材等	実教出版:数学Ⅲ・Prominence , FocusGold 数学Ⅲ								
観点	知識・技能	考查、小テスト、レポート・考查解き直し・問題集用ノート等の提出(内容)など							
	思考力・判断力・表現力	考查、小テストなど							
	主体的に学習に取り組む態度	レポート・考查解き直し・問題集用ノート等の提出(期日)、授業における意欲的な態度・発言など							

# 明星高等学校 2026年度 2学年 数学Ⅱ シラバス SMGS高入生

週4時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>		
		中間	期末		中間	期末					
<b>養うチカラ</b>	数学的リテラシーと論述力を向上し、応用力を身につけ、一般入試に立ち向かえるチカラ。										
学期目標	*	1.指数を正の整数から有理数へ拡張し、指数の意味や指数法則を理解できるようにする。 対数の意味やその基本的な性質を理解し、対数に関する様々な計算ができる。 2.微分係数や導関数の意味を理解できる。 導関数を用いて、関数の値の増減や極大・極小を調べ、グラフの概形がかける。 不定積分および定積分の意味を理解し、積分の計算ができる。特に、定積分を用いて曲線に囲まれた部分の面積を求められる。	*	1.複素数平面と複素数の極形式、複素数の実数倍、和、差、積および商の図形的な意味を理解できる。 ド・モアブルの定理について理解できる。 2.2次曲線の定義と基本的な性質について理解できる。 媒介変数表示や極座標の意味を理解し、曲線が極方程式で表されることを理解できる。	*	<理系> 数列や関数の値の変化に着目し、極限について考察したり、関数関係をより深く捉えて事象を的確に表現できる。 そのことにより、事象を数学的に考察できる。 <文系> 既習事項に関する演習を通して、各単元の学習内容を体系化し、より深く理解できる。	*				
学習単元	*	<b>【数学Ⅱ】</b> 第4章 指数関数・対数関数 第1節 指数関数 第2節 対数関数	*	<b>【数学Ⅱ】</b> 第5章 微分法と積分法 第1節 微分係数と導関数 第2節 微分法の応用 第3節 積分法	*	<b>【数学C】</b> 第2章 複素数平面 第1節 複素数平面	*	<b>【数学C】</b> 第3章 平面上の曲線 第1節 2次曲線 第2節 媒介変数表示と極座標	*	<理系> <b>【数学Ⅲ】</b> 第1章 関数と極限 第1節 関数 第2節 数列の極限 第3節 関数の極限 <文系> 数ⅠⅡABC演習	*
教科書	実教出版 数学Ⅱ Progress 数学Ⅲ Progress 数学C Progress										
副教材等	実教出版 数学Ⅱ Prominence 数学Ⅲ Prominence 数学C Prominence										
観点	知識・技能		考查、小テストなど								
	思考力・判断力・表現力		考查、小テストなど								
	主体的に学習に取り組む態度		レポート、問題集用ノートの提出、授業における意欲的な態度・発言など								

# 明星高等学校 2026年度 2学年 数学B シラバス SMGS中入生 理系

週3時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期		春休み
		中間	期末		中間	期末				
<b>養うチカラ</b>	数学的リテラシーと論述力を向上し、応用力を身につけ、一般入試に立ち向かえるチカラ。									
学期目標	*	1. 空間座標の概念を導入し、その意味や表し方について理解できる。成分などの平面上のベクトルの考えを空間に拡張して空間ベクトルを理解できる。内積や位置ベクトル、ベクトル方程式などの平面上のベクトルの考えを空間に拡張して空間ベクトルを理解できる。 2. 複素数平面と複素数の極形式、複素数の実数倍、和、差、積および商の図形的な意味を理解できる。極形式による複素数の積の拡張としてド・モアブルの定理を導き、活用できる。	*	1. 考察の範囲を直線や円から2次曲線まで広げ、2次曲線の基本的な性質を理解させるとともに、解析幾何学的方法についての理解を深め、それらを軌跡など具体的な事象の考察に活用できる。媒介変数や極座標の意味及び曲線が媒介変数や極方程式を用いて表されることを理解させ、それらを事象の考察に活用できる。 2. 数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ範囲での問題演習を通じ、応用力の養う。	*	1. 共通テストを意識した入試問題演習を行い、実践力を身につける。	*			
学習単元	*	<b>【数学C】</b> 1章 ベクトル 3節 空間のベクトル	<b>【数学C】</b> 第2章 複素数平面 第1節 複素数平面	*	<b>【数学C】</b> 第3章 平面上の曲線 第1節 2次曲線 第2節 媒介変数表示と極座標	<b>【問題演習】</b> 授業プリント(数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)	*	<b>【問題演習】</b> 授業プリント(数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・C)	*	
教科書	実教出版 数学C Progress									
副教材等	授業プリント , FocusGold 数学Ⅲ+C									
観点	知識・技能	考査、小テスト、レポート・考査解き直し・問題集用ノート等の提出(内容)など								
	思考力・判断力・表現力	考査、小テストなど								
	主体的に学習に取り組む態度	レポート・考査解き直し・問題集用ノート等の提出(期日)、授業における意欲的な態度・発言など								

# 明星高等学校 2026年度 2学年 数学B シラバス SMGS高入生・中入生文系

週3時間	<small>春休み</small>	1学期		<small>夏休み</small>	2学期		<small>冬休み</small>	3学期	<small>春休み</small>
		中間	期末		中間	期末			
<b>養うチカラ</b>	数学的リテラシーと論述力を向上し、応用力を身につけ、一般入試に立ち向かえるチカラ。								
学期目標	*	1.角の概念を一般角まで拡張する意義や弧度法についても理解できる。 三角関数の値の変化や周期関数としてのグラフの特徴を理解できる。 三角関数の相互関係や加法定理、倍角の公式、三角関数の合成について理解できる。 2.平面上のベクトルの意味、ベクトルの成分表示、内積について理解できる。 位置ベクトルを用いて、様々な図形の性質等の考察ができる。	*	1.平面座標やベクトルの考え方を空間に拡張できる。 2.様々な数列の規則性を見つけ、その一般項や和を求めることができる。 事象の変化を漸化式で表すことができ、漸化式から一般項を求められる。 数学的帰納法を自然数に関する証明で使える。 3.整数がもつ特徴を、約数、倍数から理解し、ユークリッドの互除法やn進法などを用いて、考察できる。	*	標本調査についての理解を深める。 確率変数と確率分布について理解できる。 二項分布と正規分布の性質や特徴を理解できる。 正規分布を用いて、区間推定、仮説検定の方法を理解できる。	*		
学習単元	*	<b>【数学Ⅱ】</b> 第3章 三角関数 第1節 三角関数 第2節 加法定理	<b>【数学C】</b> 第1章 ベクトル 第1節 平面上のベクトル 第2節 ベクトルの応用	*	<b>【数学C】</b> 第1章 ベクトル 第3節 空間のベクトル <b>【数学B】</b> 第1章 数列 第1節 数列とその和 第2節 いろいろな数列	<b>【数学B】</b> 第1章 数列 第3節 漸化式と数学的帰納法 <b>【数学A】</b> 第3章 数学と人間の活動 第1節 数と人間の活動	*	<b>【数学B】</b> 第2章 確率分布と統計的な推測 第1節 確率分布 第2節 正規分布 第3節 統計的な推測	*
教科書	実教出版 数学A Progress 数学Ⅱ Progress 数学C Progress								
副教材等	実教出版 数学A Prominence 数学Ⅱ Prominence 数学C Prominence								
観点	知識・技能	考查、小テストなど							
	思考力・判断力・表現力	考查、小テストなど							
	主体的に学習に取り組む態度	レポート、問題集用ノートの提出、授業における意欲的な態度・発言など							

# 明星高等学校 2026年度 2学年 物理 シラバス SMGS

週3時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理論式は公式導出できるようにし、公式や法則の考え方を理解し、適用できるチカラ</li> <li>・力学，熱，波動，電磁気を体系的にとらえ、物理を論理的に考えるチカラ</li> </ul>								
学期目標	*	力学の考え方を体系的に理解し、状況に応じて適切な公式を適用できる	*	熱の分野を体系的に理解し、状況に応じて公式を適用できる 波動の分野のイメージを適切にとらえ、式として扱うことができる	*	電場と電位の定義を理解し、抽象的な概念を具体的なイメージと式に落とし込むことができる キルヒホッフの法則を理解し、適用できる	*		*
学習単元	*	第Ⅰ章 運動とエネルギー 第1節 平面運動と放物運動 第2節 剛体のつりあい 第3節 運動量の保存	*	第Ⅰ章 運動とエネルギー 第5節 気体の性質と分子の運動 第Ⅱ章 波動 第1節 波の性質	*	第Ⅱ章 波動 第2節 音波 第3節 光波	*	第Ⅲ章 電気と磁気 第1節 電場と電位 第2節 電流	*
教科書	『高等学校 物理』(第一学習社)								
副教材等	『2026 新課程版 セミナー物理』(第一学習社)								
観点	知識・技能	定期考査の知識・技能問題の出来，提出物から総合的に判断する							
	思考力・判断力・表現力	定期考査の思考力・判断力・表現力問題の出来，課題確認テストの出来，提出物から総合的に判断する							
	主体的に学習に取り組む態度	提出物，出欠席から総合的に判断する							

明星高等学校 2026年度 2学年 化学基礎・化学 シラバス SMGS

週5時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>日常生活や社会との関連を図りながら、物質と変化への関心を高め、実験などを通じて探求するチカラ</li> <li>化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、化学的に考えるチカラ</li> <li>物質の性質や変化について構造・結合・エネルギーなどを関連付けて理解できるチカラ</li> </ul>									
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>原子の構造および電子配置と周期律との関係を理解する。</li> <li>化学結合と物質の性質との関係を理解する。</li> <li>物質と粒子数、質量、気体の体積との関係について理解する。</li> <li>化学反応に関与する物質とその量的関係を表すことを理解する。</li> <li>酸と塩基の性質および中和反応に関与する物質の量的関係を理解する。</li> <li>酸化と還元が電子の授受によることを理解する。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>電気化学を酸化還元反応と関連付けて理解する</li> <li>化学変化に伴う熱や光エネルギーの出入りエンタルピーと差を理解する。</li> <li>気体の体積と圧力や温度との関係を理解する。</li> <li>結晶の基本的な構造を理解する。</li> <li>溶解の仕組みを溶解平衡と関連付けて理解する。</li> <li>溶解と溶液、希薄溶液の性質を理解する。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>脂肪族化合物の性質や反応を構造と関連付けて理解する。</li> <li>芳香族化合物の性質や反応を構造と関連付けて理解する。</li> <li>有機化合物の元素分析の原理を理解して、組成式から構造式が決定できる流れを理解する。</li> </ul>		*
学習単元	*	<p>【化学基礎】</p> <p>第Ⅰ章 物質の構成</p> <p>第1節 物質の成分と構成元素</p> <p>第2節 原子の構造と元素の周期表</p> <p>第3節 物質と化学結合</p> <p>第Ⅱ章 物質の変化</p> <p>第1節 物質と化学反応式</p> <p>(中間考査)</p>	<p>【化学基礎】</p> <p>第Ⅱ章 物質の変化</p> <p>第2節 酸と塩基の反応</p> <p>第3節 酸化還元反応</p> <p>酸化剤と還元剤</p> <p>電池・電気分解</p> <p>(期末考査)</p>	夏期講習	<p>夏休み明けテスト</p> <p>【化学】</p> <p>第Ⅱ章 物質の変化と平衡</p> <p>第1節 化学変化と熱・光</p> <p>第Ⅰ章 物質の状態</p> <p>第1節 物質の状態変化</p> <p>第2節 気体の性質</p> <p>(中間考査)</p>	<p>【化学】</p> <p>第Ⅰ章 物質の状態</p> <p>第3節 固体の構造</p> <p>第4節 溶液の性質</p> <p>(期末考査)</p>	*	<p>【化学】</p> <p>第Ⅳ章 有機化合物</p> <p>第1節 有機化合物の特徴</p> <p>第2節 脂肪族炭化水素</p> <p>第3節 酸素を含む化合物</p> <p>第4節 芳香族化合物</p> <p>(期末考査)</p>	*	
教科書	『改訂高等学校 化学基礎』(第一学習社)、『高等学校 化学』(第一学習社)									
副教材等	『セミナー化学基礎+化学 2026』(第一学習社)									
観点	知識・技能	小テスト、単元テストと定期考査の内、知識・技能を要する内容から総合的に判断								
	思考力・判断力・表現力	実験プリントの考査、単元テストと定期考査の内、思考力・判断力・表現力を要する内容から総合的に判断								
	主体的に学習に取り組む態度	提出物(授業プリント、実験プリント、課題提出など)の提出状況、授業態度から総合的に判断								

明星高等学校 2026年度 2学年 化学基礎 シラバス SMGS(文系)

週2時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み	
		中間	期末		中間	期末				
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活や社会との関連を図りながら物質と変化への関心を高め、実験などを通じて探求するチカラ</li> <li>・化学の基本的な概念や原理・法則を理解するチカラ</li> </ul>									
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物質の分離・精製や元素の確認、単体、化合物および混合物について理解する。</li> <li>・原子の構造および電子配置と周期律との関係を理解する。</li> <li>・化学結合と物質の性質との関係を理解し、物質に対して微視的な見方ができる。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物質量と粒子数、質量、気体の体積との関係について理解する。</li> <li>・化学反応に関与する物質とその量的関係を表すことを理解する。</li> <li>・酸と塩基の性質および中和反応に関与する物質の量的関係を理解する。</li> <li>・酸化と還元が電子の授受によることを理解する。</li> </ul>		*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・酸化還元反応と日常生活や社会とのかわりについて理解する。</li> <li>・電気化学の理論を理解する。</li> </ul>		*
学習単元	*	第Ⅰ章 物質の構成  第1節 物質の成分と構成元素 第2節 原子の構造と元素の周期表  (中間考査)	第Ⅰ章 物質の状態  第3節 物質と化学結合  (期末考査)	*	第Ⅱ章 物質の変化  第1節 物質量と化学反応式 第2節 酸と塩基の反応 ①酸と塩基 ②水素イオン濃度  (中間考査)	第Ⅱ章 物質の変化  第2節 酸と塩基の反応 ③中和と塩 ④中和滴定 第3節 酸化還元反応 ①酸化と還元 ②酸化剤と還元剤の反応  (期末考査)	*	第Ⅱ章 物質の変化  第3節 酸化還元反応 ③酸化還元の量的関係 ④金属のイオン化傾向 ⑤金属の製錬 ⑥電池 ⑦電気分解  (学年末考査)	*	
教科書	『高等学校 化学』(第一学習社)									
副教材等	『セミナー化学基礎+化学 2025』(第一学習社)									
観点	知識・技能	定期考査、実力テスト、実験レポートなど総合的に評価して判断する。								
	思考力・判断力・表現力	定期考査、実力テスト、実験レポートなど総合的に評価して判断する。								
	主体的に学習に取り組む態度	ノート、実験レポート、小テストなど総合的に評価して判断する。								

## 明星高等学校 2026年度 2学年 生物 シラバス SMGS

週3時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期	春休み
		中間	期末		中間	期末			
養う チカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物や生命現象に対する興味・関心を高め、生物の基本的事項を身に着けるチカラ</li> <li>・探究活動、実験・観察等を通し、生徒同士がコミュニケーションを図り、対話的な学習を進めるチカラ</li> </ul>								
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物の多様性と種の進化、系統を理解する。</li> <li>・細胞の微細構造の働きについて理解する。</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・細胞内の情報伝達物質やDNAとその利用の仕組みを理解する。</li> <li>・生殖細胞の形成過程、染色体の分配ルール、動物や植物の受精卵の発生過程と多様性を理解する。</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動物の行動の背景には、生理学的な情報伝達の仕組みが関わることを理解する。</li> </ul>	*		
学習 単元	*	1章 生物の進化 (中間考査)	2章 細胞と分子 (期末考査)	*	3章 代謝 (中間考査)	4章 遺伝情報の発現と発生 (期末考査)	*	5章 動物の反応と行動 (学年末考査)	*
教科書	『高等学校 生物』(啓林館)								
副教材等	『センサー生物基礎 4th Edition』(啓林館)								
観点	知識・技能	定期考査、小テスト							
	思考力・判断力・表現力	定期考査、授業のワークシート、実験プリント							
	主体的に学習に取り組む態度	課題提出、授業プリント、レポート、ノート							

## 明星高等学校 2026年度 2学年 体育 シラバス SMGS

週2時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み
養うチカラ	運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに他者に伝えるチカラ						
学期目標	*	運動の合理的、計画的な実践を通じて運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともにそれらの技能を身につける	*	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決にむけて思考し判断するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝える	*	運動における競争や協働の経験を通じて公正に取り組む、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保する	*
学習単元	*	<b>【男子】</b> ・球技(ゴール型)ハンドボール パス・シュート <b>【女子】</b> ・球技(ネット型)バレーボール パス・サービス  <b>【体育理論】</b> ・スポーツにおける技能と体力 ・スポーツ戦術における技術と戦術 ・技能の上達過程と練習	*	<b>【男子】</b> ・武道(柔道) 固め技・投げ技 <b>【女子】</b> ・球技(ベースボール型)ソフトボール 捕球・送球・バッティング <b>【共通】</b> ・水泳 4泳法  <b>【体育理論】</b> ・効果的な動きのメカニズム ・体カトレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保	*	<b>【共通】</b> ・ダンス 現代的なリズムダンス 創作ダンス  ・マラソン大会に向けて 時間走、距離走	*
教科書	「現代高等保健体育」大修館書店						
副教材等	「ステップアップ高校スポーツ2026」大修館書店						
観点	知識・技能	実技・筆記試験					
	思考力・判断力・表現力	実技・筆記試験・レポート					
	主体的に学習に取り組む態度	学習への取り組み態度・課題					

## 明星高等学校 2026年度 2学年 保健 シラバス SMGS

週1時間		1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期		
養うチカラ	春休み	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝えるチカラ						春休み
学期目標	*	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身につける	*	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている	*	傷害を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている	*	
学習単元	*	<b>【生涯を通じる健康】</b> ・ライフステージと健康 ・思春期と健康 ・性意識と性行動の選択 ・妊娠・出産と健康 ・避妊法と人工妊娠中絶	*	<b>【生涯を通じる健康】</b> ・結婚生活と健康 ・中高年期と健康 ・働くことと健康 ・労働災害と健康 ・健康的な職業生活  <b>【健康を支える健康づくり】</b> ・大気汚染と健康 ・水質汚濁、土壌汚染と健康 ・環境と健康にかかわる対策 ・ごみの処理と上下水道の整備	*	<b>【健康を支える健康づくり】</b> ・食品の安全性 ・食品衛生にかかわる活動 ・保健サービスとその活用 ・医療サービスとその活用 ・医薬品の制度とその活用	*	
教科書	「現代高等保健体育」大修館書店							
副教材等	なし							
観点	知識・技能	筆記試験・小テスト						
	思考力・判断力・表現力	筆記試験・小テスト・レポート						
	主体的に学習に取り組む態度	学習への取り組み態度・課題						

# 明星高等学校 2026年度 2学年 英語コミュニケーション シラバス SMGS

週4時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期		春休み	
		中間	期末		中間	期末		中間	期末		
養うチカラ		<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校1年次に構築した高校英語の根幹を基に演習を重ね、高校2年終了までに英検準1級に全員挑戦できるチカラ</li> <li>・確立した基礎基本を基に、教科書レベルやそれ以上のレベルの英文を速く正確に読み、構文を見抜くチカラ</li> <li>・読み取った英文の内容について自分の英語で表現できるチカラ</li> </ul>									
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>①【通年目標】教科書の内容をきちんと理解し、それをリテリングすることで、英語の表現力を高める</li> <li>①初見の文章を読み、大意をとる練習を重ねる</li> <li>②語彙力の拡大に努める</li> <li>③計画的に自学できる習慣を身につけ、自己学習力の強化を図る</li> <li>④リスニング力を高める</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>①多読の一環としてリーディング課題に取り組む</li> <li>②共通テストを意識しながら演習に取り組む</li> <li>③計画的に自学できる習慣を定着し、自己学習力のさらなる強化を図る</li> <li>④リスニング力をさらに高める</li> <li>⑤複雑な構文の読解に取り組む</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>①共通テストに対応できるチカラ(読解力・リスニング力)を身につける</li> <li>②さまざまな英文に触れ、多様なテーマについて読解し、理解を深める</li> <li>③より複雑な構文の読解に取り組む</li> </ul>	*				
学習単元	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>●LANDMARK Lesson 1～Lesson 2</li> <li>●チャンクで英単語 Advanced</li> <li>●Winstep Division 1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●LANDMARK Lesson 3～Lesson 4</li> <li>●チャンクで英単語 Advanced</li> <li>●Winstep Division I</li> <li>●英検演習</li> </ul>	LANDMARK READING  Winstep Division 2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●LANDMARK Lesson 5～Lesson 6</li> <li>●Winstep Division 2</li> <li>●チャンクで英単語 Advanced</li> <li>●英検演習</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●LANDMARK Lesson 7～Lesson 8</li> <li>●Winstep Division 3</li> <li>●チャンクで英単語 Advanced</li> <li>●英検演習</li> </ul>	LANDMARK READING・総合問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>●LANDMARK Lesson 9～Lesson 10</li> <li>●総合英語問題演習</li> <li>●チャンクで英単語 Advanced</li> <li>●Winstep Division 3</li> </ul>	*		
教科書	『LANDMARK English Communication II』(啓林館)										
副教材等	総合英語問題演習・長期休暇課題:『Winstep Division II』(ラーンズ)、他 英単語帳:『チャンクで英単語 Advanced』(三省堂) 補助教材:『Pocket Speaking』(啓林館)、他										
観点	知識・技能	定期考査、単語テスト・復習テストなどの授業内のテスト、Pocket Speaking									
	思考力・判断力・表現力	定期考査、授業内での表現活動									
	主体的に学習に取り組む態度	課題に対する取り組み、授業内での表現活動、Pocket Speaking									

# 明星高等学校 2026年度 2学年 論理・表現Ⅱ シラバス SMGS

週3時間	春休み	1学期		夏休み	2学期		冬休み	3学期		春休み
		中間	期末		中間	期末		中間	期末	
養うチカラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文法ベースの基本例文とコンテキストベースのまとまった英文や対話文の大量インプットを通して、英文法を運用するチカラ</li> <li>・物事の説明や自分の考えを100語以上の正確で自然な英語で論理的に表現できるチカラ</li> <li>・上記レベルで英語を運用できるようになるために必要とされる語彙力・文法力・構文力を習得するチカラ</li> <li>・高校2年3月までには英検2級に合格し、準1級レベルに挑戦できる英語のチカラ</li> </ul>									
学期目標	*	①基本例文の徹底暗唱など基礎トレーニングを徹底し、与えられたテーマについて正しい英語で表現できる。 ②英文法や語法、イディオムを正確に運用して表現できる。 ③身近な学校生活や家庭での生活に関わる話題から社会的な話題まで、英語を使って分かりやすく書いたり話したりできる。		*	①基本例文の徹底暗唱など基礎トレーニングを徹底し、与えられたテーマについて正しい英語で表現できる。 ②英文法や語法、イディオムを正確に運用して、表現できる。 ③社会的な話題について、英語を使って論理的に自分の考えを書いたり話したりできる。 ④英検2級レベルのライティング力を完成する。		*	①与えられた状況やテーマについて正しい英語で表現できる。 ②英文法や語法、イディオムを正確に運用して、表現できる。 ③社会を取り巻く諸問題について、英語を使って論理的に自分の考えを書いたり話したりできる。 ④英検準1級レベルのライティング力を養成する。		*
学習単元	*	★『Ace Vision Quest II』 Lesson 1 主語の選択 Lesson 2 動詞の語法 Lesson 3 時制  ★『Insight英文法・語法・熟語問題集』 Part1まで総復習 Part 2 語法編 16章  ★補助教材『基礎から鍛えるクラッシュ英作文』	★『Ace Vision Quest II』 Lesson 4 助動詞 Lesson 5 不定詞・分詞 Lesson 6 関係詞  ★『Insight英文法・語法・熟語問題集』 Part1まで総復習 Part 2 語法編 16章  ★補助教材『基礎から鍛えるクラッシュ英作文』	*	★『Ace Vision Quest II』 Lesson 7 副詞句・副詞節 Lesson 8 レポート文 Lesson 9 条件と仮定  ★『Insight英文法・語法・熟語問題集』 Part 2 語法編 17～21章  ★補助教材『基礎から鍛えるクラッシュ英作文』	★『Ace Vision Quest II』 Lesson 10 数量表現 Lesson 11 比較 Lesson 12 否定表現  ★『Insight英文法・語法・熟語問題集』 Part 2 語法編 17～21章  ★補助教材『基礎から鍛えるクラッシュ英作文』	*	★『Ace Vision Quest II』 総復習  ★『Insight英文法・語法・熟語問題集』 Part 3 熟語編22～23章  ★補助教材『基礎から鍛えるクラッシュ英作文』	*	
教科書	『Ace Vision Quest English Logic and Expression II』(啓林館)									
副教材等	『英語10-minute Listening Revised Edition』(エスト出版) 『基礎から鍛えるクラッシュコース英作文』(三省堂) 『Insight 英文法・語法・熟語問題集』(啓林館)									
観点	知識・技能	定期考査の素点、基本例文暗唱テスト・復習テストの点数								
	思考力・判断力・表現力	定期考査の素点、英作文テスト・週末課題の内容点								
	主体的に学習に取り組む態度	課題の提出状況と内容点、(授業内)表現活動の態度と内容、								

# 明星高等学校 2026年度 2学年 家庭基礎 シラバス SMGS

週2時間		1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期		
養うチカラ	春休み	①食衣住や消費生活における基礎的・基本的な知識・技術のチカラ ②子どもについて学び、社会問題や親の役割を理解するチカラ ③生活様式の多様化が進む現代社会において生活の充実・向上を図る能力と実践的な態度を養うチカラ						春休み
学期目標	*	・現代の青年期、家族・家庭の課題について理解し、関心を持つことができる。 ・衣服の役割について理解し、衣生活の現状や課題について関心を持つことができる。 ・健康で快適な衣生活を営むために必要な被服材料、被服管理などの基礎的・基本的な知識と技術を学ぶことができる。 ・手縫いやミシンを使った被服製作ができる。	*	・食事の意義・役割を理解し、食生活の現状や課題について関心を持つことができる。 ・健康な食生活を営むために必要な栄養、食品などの基礎的・基本的な知識と技術を学ぶことができる。 ・調理の技術を学び実践的な力を身につけることができる。 ・課題解決に向けて取り組むことができる。	*	・消費の現状や、家計と社会の関わりについて理解することができる。 ・消費者として主体的に判断し行動できる力を身に付けることができる。 ・お金の使い方について学ぶことができる。 ・環境に配慮した消費生活について自ら考え、公正な判断力を養うことができる。	*	
学習単元	*	・青年期・家族 8章 1.人生100年時代を生きる 2.青年期の課題 3.現代の家族・家庭と法律 ・衣生活 2章 1人と衣服 2.衣服の手入れ・管理 3.衣服素材の性能と着心地 4.これからの衣生活(SDGs) ・被服実習 1手縫い、ミシンの基礎 ・調理実習 1.調理の基礎	*	・食生活 3章 1.人と食生活 2.食品と栄養素 3.食品の選択・保存、安全な取り扱い 4.献立作成 5.これからの食生活(SDGs) ・調理実習 1.調理の基礎 ・SDGsSDGsに関係する物品製作 1.環境を考えた消費	*	・消費生活 1章 1.18歳成人 2.契約と消費者トラブル 3.消費者の権利と責任 4.生活費と家計 5.これからの消費生活(SDGs) ・演習 1.ドリル	*	
教科書	『家庭基礎 自立・共生・創造』(東京書籍)							
副教材等	なし							
観点	知識・技能	定期考査・製作物						
	思考力・判断力・表現力	製作物・レポート						
	主体的に学習に取り組む態度	実習や授業へ意欲・関心・態度						

# 明星高等学校 2026年度 2学年 情報 I シラバス SMGS

週1時間	春休み	1学期	夏休み	2学期	冬休み	3学期	春休み	
養うチカラ		<p>情報に関する科学的な見方・考え方を重視するとともに、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用するための知識及び技能を身に付け、実際に活用する力を養うとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養うチカラ。</p>						
学期目標	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報社会の法規や制度及びマナーについて理解し、これらを守ろうとする態度を身につけることができる。</li> <li>・情報デザインとは何か。アートとデザインの違いを理解し、問題解決能力を養うことができる。</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アナログとデジタルの違いを理解し、コンピュータではどのように計算(演算)やコントロール(制御)をしているのか等の知識を養うことができる。</li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータの仕組みを理解するための構造を知り、情報社会に主体的に参加できるようにすることができる。</li> </ul>	*	
学習単元	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータの使い方                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①OS、文章作成、表計算、プレゼンソフトの使い方</li> </ul> </li> <li>・情報社会の問題解決                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①情報化した社会</li> <li>②問題解決の考え方</li> <li>③セキュリティと個人情報</li> <li>④知的財産権と著作物</li> </ul> </li> <li>・情報デザイン                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①コミュニケーションと情報デザインの基礎</li> <li>②Webサイト制作1</li> <li>③Webサイト制作2</li> <li>④オリジナルWebサイト制作</li> </ul> </li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報のデジタル表現                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①デジタル表現</li> <li>②数値の表現</li> <li>③演算の仕組み</li> <li>④音の表現</li> <li>⑤画像と文字の表現</li> <li>⑥論理回路</li> </ul> </li> </ul>	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータの仕組み                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①コンピュータの構成</li> <li>②コンピュータの動作</li> <li>③コンピュータの性能</li> </ul> </li> </ul>	*	
教科書	『情報 I』(実教出版)							
副教材等	『パーフェクトガイド情報』(実教出版) Life is Tech Lesson							
観点	知識・技能	定期試験・製作物						
	思考力・判断力・表現力	定期試験・製作物						
	主体的に学習に取り組む態度	実習や授業へ意欲・関心・態度						